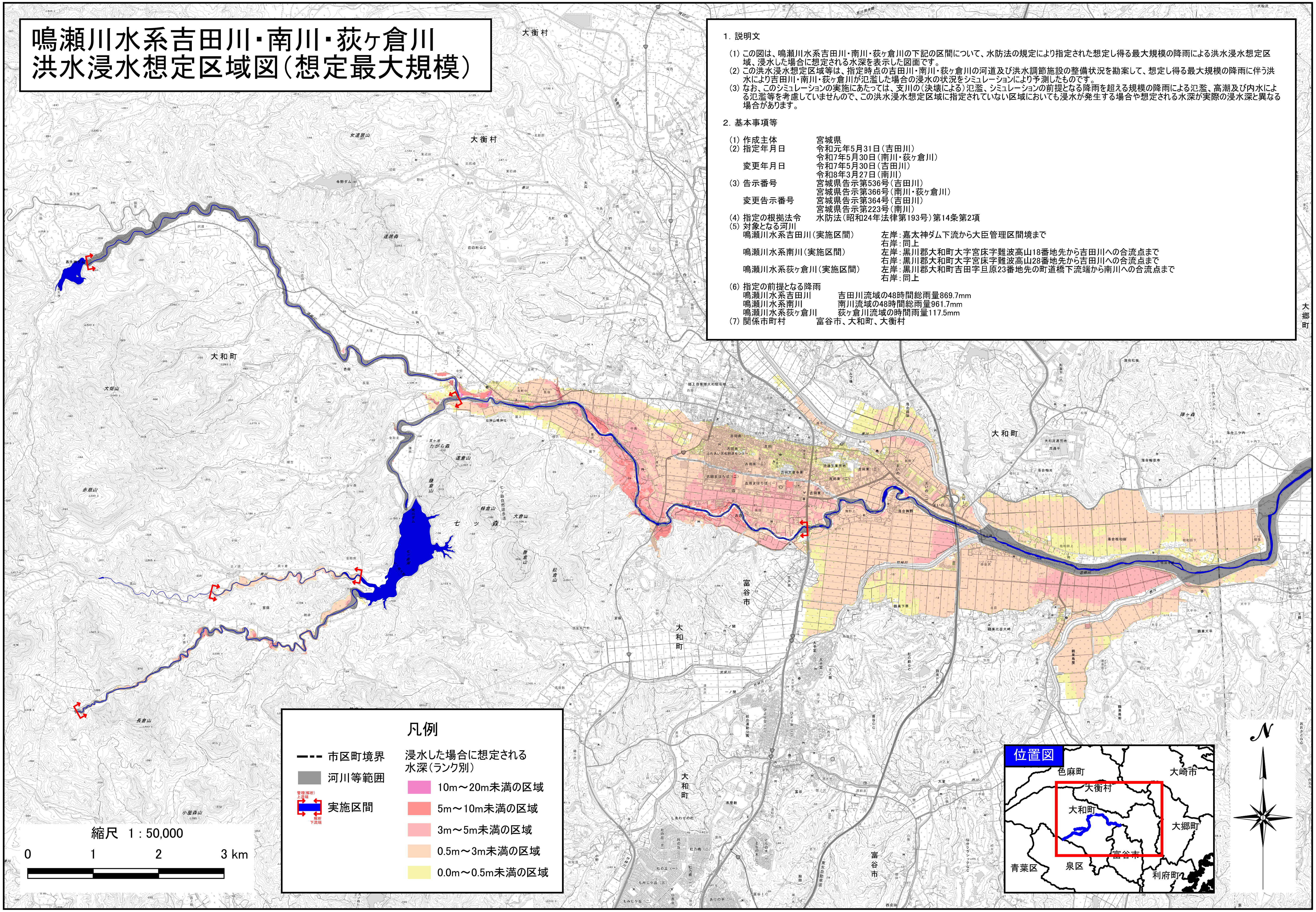
# 鳴瀬川水系吉田川・南川・荻ヶ倉川
# 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



1．説明文

（1）この図は、鳴瀬川水系吉田川・南川・荻ヶ倉川の下記の区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
（2）この洪水浸水想定区域等は、指定時点の吉田川・南川・荻ヶ倉川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により吉田川・南川・荻ヶ倉川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
（3）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2．基本事項等

（1）作成主体　宮城県
（2）指定年月日　令和元年5月31日（吉田川）
令和7年5月30日（南川・荻ヶ倉川）
変更年月日　令和7年5月30日（吉田川）
令和8年3月27日（南川）
（3）告示番号　宮城県告示第536号（吉田川）
宮城県告示第366号（南川・荻ヶ倉川）
変更告示番号　宮城県告示第364号（吉田川）
宮城県告示第223号（南川）
（4）指定の根拠法令　水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
（5）対象となる河川
鳴瀬川水系吉田川（実施区間）　左岸：嘉太神ダム下流から大臣管理区間境まで
右岸：同上
鳴瀬川水系南川（実施区間）　左岸：黒川郡大和町大字宮床字難波高山18番地先から吉田川への合流点まで
右岸：黒川郡大和町大字宮床字難波高山28番地先から吉田川への合流点まで
鳴瀬川水系荻ヶ倉川（実施区間）　左岸：黒川郡大和町吉田字旦原23番地先の町道橋下流端から南川への合流点まで
右岸：同上
（6）指定の前提となる降雨
鳴瀬川水系吉田川　吉田川流域の48時間総雨量869.7mm
鳴瀬川水系南川　南川流域の48時間総雨量961.7mm
鳴瀬川水系荻ヶ倉川　荻ヶ倉川流域の時間雨量117.5mm
（7）関係市町村　富谷市、大和町、大衡村

## 凡例

| | |
|---|---|
| ━ ━ ━ 市区町境界 | 浸水した場合に想定される水深（ランク別） |
| ▇ 河川等範囲 | ▇ 10m～20m未満の区域 |
| 管理（解析）上流端 ▇ 解析下流端 実施区間 | ▇ 5m～10m未満の区域 |
| | ▇ 3m～5m未満の区域 |
| | ▇ 0.5m～3m未満の区域 |
| | ▇ 0.0m～0.5m未満の区域 |

縮尺　1：50,000
0　1　2　3 km

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 7JHs 724